

# 第122期 中間報告書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)



**ISETAN**

株式会社 伊勢丹

## 伊勢丹グループ企業理念

### 根本精神

道義を守り、奉仕の心を持つ、  
企業経営。

「いらっしゃいませ」で始まり、  
「毎度ありがとうございます」で終わる、  
この二つの言葉の間に伊勢丹がある。

伊勢丹の伝統は、ここで生まれた。  
伊勢丹の未来も、ここから生まれる。

### 企業スローガン

毎日が、あたらしい。  
ファッションの伊勢丹

伊勢丹が言うファッションとは、  
衣食住のすべてを包みこむ  
フレッシュな感性のことである。  
それを、伊勢丹のすみずみまで満たしたい。  
ファッションは、毎日毎日  
あたらしくしていく空気である。

### 企業ビジョン

伊勢丹は、人々と、ともに感じ、  
ともに考え、ともに遊び、  
明日の暮らしを創造する。

お客さまとは、「感性と科学」を共有しー  
従業員とは、生きがいのある職場をつくりー  
株主には、ゆたかな実りで報いー  
お取引先とは、共存共栄をはかりー  
地域社会には、良き市民として行動しー

お互いに信頼し、信頼される関係を築く。

### 企業の姿勢

私たちは「お客さま第一」から出発し

- ・「質の高い満足感」をさしあげる、最良の品ぞろえとサービスをいたします。
- ・「健全な企業体質」を保っていくために、一人一人が努力します。
- ・「あたらしさへ挑戦」し、現状に満足せず、勇気をもって仕事にあたります。
- ・「良識ある社会人」として、高い倫理観と美しい心をもって行動します。
- ・「かけがえのない環境」を守り、それを次の世代へつたえていくよう努めます。

#### 胸おどる日々。伊勢丹

あたらしさに挑んでいく勇氣。  
のびのびした発想と、自由な風。  
季節を彩る美しさ、明るさ。  
私たちは、伊勢丹を誇りに思う。

## ごあいさつ



### 株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成18年9月30日をもちまして当社の第122期中間期の決算を行いましたので、ここに中間報告書をお届けさせていただきます。

何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

代表取締役  
社長執行役員

武藤信一

# 目次



2006年秋冬ファッションキャンペーン  
ポスターより

## 伊勢丹グループ企業理念

### ごあいさつ

### 中間報告書

1. 企業集団の現況に関する事項 .....	3
(1) 事業の経過および成果 .....	3
(2) 財産および損益の状況の推移 .....	10
(3) 主要な事業内容 .....	12
(4) 従業員の状況 .....	12
2. 会社の状況に関する事項 .....	13
(1) 株式の状況 .....	13
(2) 新株予約権に関する事項 .....	13
(3) 会社役員に関する事項 .....	14
3. その他企業集団の現況に関する重要な事項 .....	14

中間連結貸借対照表 .....	15
中間連結損益計算書 .....	16
中間連結株主資本等変動計算書 .....	17
中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨 .....	18
連結注記表 .....	19
中間貸借対照表 .....	22
中間損益計算書 .....	23
中間株主資本等変動計算書 .....	24
個別注記表 .....	25
(株)伊勢丹およびグループ百貨店の店舗のご案内 .....	28
株主メモ .....	29
株主ご優待制度のご案内 .....	30
〔1〕 株主お買物優待券 .....	30
〔2〕 株主ご優待クーポン券 .....	31
〔3〕 株主お食事ご利用券 .....	32
〔4〕 クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券 .....	33
■ 株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券の取扱店舗 .....	34

# 中間報告書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### (1) 事業の経過および成果

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や景況感の改善等を受けて、設備投資や個人消費が引き続き堅調さを維持したことから、民需主導の成長がより鮮明となりました。また、長引くデフレ基調にも変化の兆しが見られるなど、景気は総じて緩やかな回復傾向を続けました。

小売業界におきましては、業種・業態を超えた顧客の争奪戦がますます激しさを増す中で、都心立地の店舗を中心に大型改装や周辺を含む再開発に乗り出す動きも一部に見られました。しかしながら、消費全般の回復力は依然として乏しく、地方店等において減収傾向が続く企業も多くあり、業界全体としては引き続き好況感の薄い状況で推



移いたしました。

この間、当企業集団におきましては、長期的な視点から目指す姿を明確にした「伊勢丹グループ10年ビジョン」の第一ステップとして、「お客さまとの信頼関係の再構築」および「顧客満足を追求していくための運営体制の確立」に取り組んでまいりました。具体的には、店頭における顧客起点の実現を強力にサポートするために、商品管理・顧客情報等に係る新しいシステムを導入いたしました。また、管理業務の効率化に向けて、経理・人事業務を中心に本社のグループ支援機能の充実を図りました。さらに、支店・提携百貨店との連携体制の基盤整備を推進することで、新たな顧客満足につながる仕組みづくりに取り組みました。

次に、事業の種類別セグメントの概況をご報告いたします。

#### ■百貨店業

百貨店業におきましては、企業スローガンであります「毎日が、あたらしい。ファッションの伊勢丹」を具体的に実践すべく、当社限定の商品である「オンリー・アイ」や高品質・高感度な商品を集積した「自主編集ショップ」等で、衣・食・



住のすべての分野において独自性ある商品提案を行いました。



当社本店におきましては、「メンズ館」(ISETAN MEN'S)が、本年9月で新装オープン3周年を迎えましたが、売上高は引き続き好調に推移するとともに、「メンズ館」のブランド価値をさらに高めるべく、幅広い商品群において独自性の高い商品開発に取り組みました。また、世界最高レベルのファッションストアとして、本店の集客力をさらに高めるべく、食品、婦人服飾雑貨フロア等の改装工事に取り組むとともに、快適なお買物環境の整備と都市緑化支援を推進する一環として、本年6月に屋上庭園「アイ・ガーデン」をオープンいたしました。



(アイ・ガーデン)

一方、当社支店におきましては、浦和店が本年3月に全館リモデルを実施いたしました。質の高い地域密着型の百貨店を実現することで、地元顧客の来店頻度が高まるなど、売上高は好調に推移しております。また、各店の

品揃えや業務オペレーション等を標準化した「ユニットショップ」につきましては、売上高の規模がさらに拡大するとともに、引き続き支店の収益力向上に貢献いたしました。

次に、株式会社静岡伊勢丹と株式会社新潟伊勢丹におきましては、両社の営業力強化と業務効率向上に向けた当社主導の機動的な施策が実現できる基盤整備を推進することで、売上高等は堅調に推移しております。

また、株式会社小倉伊勢丹につきましては、顧客の固定化に向けた施策を引き続き推進するとともに、地域顧客の期待にお応えできる品揃えや販売サービスの再構築に全力で取り組んだことで、売上高において持ち直しが見られるなど、徐々に成果を上げております。

さらに、株式会社岩田屋におきましては、顧



客を起点とする社内体制の確立やグループ力を活かした営業基盤の整備に努めることで、自立に向けた経営基盤が整いつつあり、売上高等も順調に推移いたしております。

なお、株式会社ジェイアール西日本伊勢丹につきましては、売上高が引き続き前年同期を上回るなど好調を維持いたしております。

一方、海外の百貨店業におきましては、特に中国が同国の旺盛な国内需要の拡大もあり、全体として売上高を伸ばすとともに、本年9月には、天津伊勢丹が近隣に店舗を移して新店をオープンいたしました。同店は「人にやさしい、あこがれ編集百貨店」をテーマに掲げ、中国の当社グループの百貨店では初めて食品フロアを備えることなどで、地元顧客の注目を集め好評を博しております。

また、シンガポール、マレーシアにつきましても、アジア地域の高い経済成長を背景に、売上高は堅調に推移いたしております。

以上のような結果により、百貨店業の売上高は

3,358億円余、前年同期比105.8%、営業利益は99億円余、前年同期比95.9%となりました。



(天津伊勢丹(新店))

### ■クレジット・金融業

クレジット・金融業につきましては、株式会社伊勢丹アイカードが、当企業集団の重要な顧客戦略であります「アイカード」の取扱高を伸ばすとともに、グループ百貨店や加盟店等における「アイカード」の利便性を高めることなどで、会員の増加と固定化に取り組みました。

この結果、クレジット・金融業の売上高は67億円余、前年同期比103.9%、営業利益は22億円余、前年同期比94.5%となりました。

### ■小売・専門店業

小売・専門店業におきましては、食品専門のスーパーマーケット業を営む株式会社クイーンズ伊勢丹が、「食の安心・安全」や健康を重視した質の高い品揃えを追求することで、地元のお客さまにご満足をいただくとともに、本年11月には相鉄横浜駅の駅ビル内に横浜店を開店いたしました。

なお、株式会社バーニーズジャパンは、新宿・横浜・銀座の3店舗の体制でブランドイメージの確立に努め、百貨店とは異なるスペシャリティストアとしての地位を築いてまいりました。しかしながら、当企業集団といたしましては、百貨店事



(クイーンズ伊勢丹)

業の優位性の確立に最優先で取り組むべきと考え、同事業への経営資源の集中をさらに推し進めることを目的に、本年8月に同社の発行済株式のすべてを、住友商事株式会社とTMCAP2005投資事業有限責任組合(東京海上キャピタル株式会社が運営するファンド)に譲渡いたしました。この結果、株式会社バーニーズジャパンは、当中間連結会計期間より連結の範囲から除外となりました。

以上のような結果により、小売・専門店業の売上高は317億円余、前年同期比85.9%、営業利益は7億円余、前年同期比233.8%となりました。

### ■その他事業

その他事業につきましては、株式会社伊勢丹ビジネスサポートと株式会社伊勢丹ビルマネジメントサービスが、当企業集団の物流・施設等に関する業務フローを見直すことで、外部委託業務等の合理化を推進いたしました。また、株式会社伊勢丹キャリアデザインが、当企業集団の人事に関する支援業務の幅を広げることで、採用・教育業務等の効率化を図りました。

業の優位性の確立に最優先で取り組むべきと考え、同事業への経営資源の集中をさらに推し進めることを目的に、本年8月に同社の発行済株式のすべてを、住友商事株式会社とTMCAP2005投資事業有限責任組合(東京海上キャピタル株式会社が運営するファンド)に譲渡いたしました。この結果、株式会社バーニーズジャパンは、当中間連結会計期間より連結の範囲から除外となりました。

その結果、その他事業の売上高は191億円余、前年同期比115.8%、営業利益は2億円余、前年同期比524.8%となりました。

以上のような結果により、当連結会計年度の中間連結決算につきましては、売上高は3,689億円余、前年同期比104.1%、営業利益は133億円余、前年同期比100.2%、経常利益は141億円余、前年同期比101.5%、中間純利益は92億円余、前年同期比120.3%となりました。

また、当社単体の中間決算につきましては、売上高は2,108億円余、前年同期比102.5%となり、損益面は、経費構造の抜本的な見直しと利益管理の徹底に鋭意努めました結果、営業利益は89億円余、前年同期比101.5%、経常利益は101億円余、前年同期比100.5%となりました。また、特別利益として株式会社バーニーズジャパンの事業売却益13億円余を計上するとともに、特別損失として株式会社小倉伊勢丹に対する貸倒引当金繰入額7億円余を計上いたしました結果、中間純利益は72億円余、前年同期比126.4%となりました。

なお、再建に向けて当社が支援いたしております札幌市の株式会社丸井今井につきましては、同社からの要請に基づく第三者割当増資を、本年6月に引き受け実行をいたしました。増資引受額は5億円で、増資後に当社は議決権割合の約13%に相当する普通株式500万株を保有することとなりま

した。

当社は、同社の再生計画に対しましては、従来より人材の派遣を含む営業面の支援を行うことで、同社の営業力強化に努めておりました。今回の第三者割当増資の引き受けで同社との関係がさらに強化されることは、当企業集団の百貨店事業におけるサプライチェーン面の充実等で、長期的には一定のメリットをもたらすものと考えております。

さて、今後の経済環境につきましては、内需主導の成長が持続するとともにデフレ懸念の早期解消が強く望まれますが、米国経済の先行きや原油価格の動向等にも不確実な要素があり、依然として楽観を許さない状況が続くと思われまます。

小売業界におきましては、足元における景気回復の傾向が今後も継続するとの期待感から、積極投資に転ずる動きも一部に見られますが、財政再建等に向けた国民負担増の議論も残されており、個人消費は引き続き一進一退の状況で推移するものと思われまます。一方で、顧客の支持を獲得するために企業間・業態間の競争はますます激しさを増すとともに、生き残りをかけた提携・合併等の動きがさらに加速すると思われまます。

このような状況のもとで当企業集団は、選択と集中をさらに徹底することで、経営資源の効率的な配分をさらに推し進めるとともに、顧客ニーズの変化を成長機会ととらえ、新たな顧客満足を常に追求することで、「伊勢丹ブランド」のさらなる

価値向上を図ってまいります。

また、当社におきましては、本年度で創業120周年の節目を迎えますが、これからもお客さまとともに新しいファッションを創造し続けるとともに、企業理念の「お客さま第一」という姿勢を常に忘れることなく、お客さまによりご満足していただける品揃えや販売サービスの実現に努めてまいります。

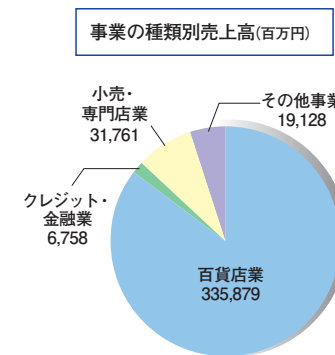
さらに、コーポレート・ガバナンスにつきましては、株主の皆様からご信頼いただける客観性・透明性の高い経営機構の構築と実効的な内部統制システムの整備に引き続き取り組むことで、企業価値向上に向けた基盤整備に鋭意努めてまいります。

なお、金融庁による中央青山監査法人に対する一部業務停止処分が、本年7月1日から2ヶ月間にわたり発効いたしました。当社監査役会は、本年7月11日に、一時会計監査人として霞が関監査法人を選任し、また、監査の実効性をより確かなものとするために、本年9月1日に、一時会計監査人としてみすず監査法人（本年9月1日付で中央青山監査法人より改名）をあわせて選任いたしました。

ここに、株主の皆様の日頃のご支援とご愛顧に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ■事業の種類別セグメント情報

	百貨店業	クレジット・金融業	小売・専門店業	その他業	計	消去又は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
外部顧客に対する売上高	335,445	4,078	26,758	2,677	368,960	—	368,960
セグメント間の内部売上高又は振替高	434	2,679	5,003	16,451	24,568	(24,568)	—
計	335,879	6,758	31,761	19,128	393,528	(24,568)	368,960
営業費用	325,894	4,463	30,989	18,924	380,272	(24,690)	355,582
営業利益	9,984	2,294	772	204	13,255	122	13,377

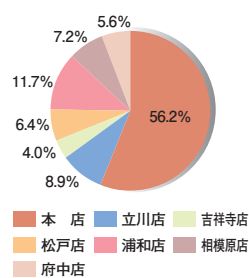


■百貨店業の会社別（店別）売上高

<当社>

店 別	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
本 店	118,504百万円	56.2%	102.1%
立 川 店	18,857	8.9	101.0
吉 祥 寺 店	8,443	4.0	101.0
松 戸 店	13,474	6.4	100.3
浦 和 店	24,703	11.7	109.8
相 模 原 店	15,151	7.2	100.0
府 中 店	11,725	5.6	101.8
合 計	210,859	100.0	102.5

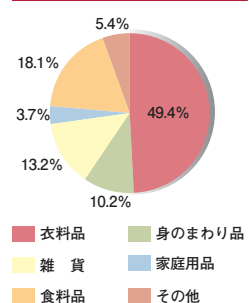
当社の店別売上高の構成比



(商品別売上高)

商 品 別	金 額	構 成 比	前 年 同 期 比
衣 料 品	104,222百万円	49.4%	102.9%
身のまわり品	21,585	10.2	106.0
雑 貨	27,715	13.2	102.7
家 庭 用 品	7,827	3.7	104.3
食 料 品	38,151	18.1	100.2
そ の 他	11,358	5.4	99.2
合 計	210,859	100.0	102.5

当社の商品別売上高の構成比



<関係会社>

法人名	金 額	前 年 同 期 比
株静岡伊勢丹	11,210百万円	106.6%
株新潟伊勢丹	18,524	101.4
株小倉伊勢丹	7,847	105.5
株岩田屋	58,364	101.3

(注記) 株岩田屋は決算期を変更したことにより、平成18年3月1日から平成18年9月30日までの7ヶ月間の実績となっております。

なお、前年同期比については、前年同期間比を記載しております。

(2) 財産および損益の状況の推移

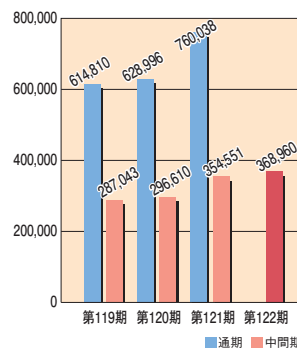
① 当社および子会社からなる企業集団の財産および損益の状況の推移

項目	第119期 (平成15年4月～ 平成16年3月)	第120期 (平成16年4月～ 平成17年3月)	第121期 (平成17年4月～ 平成18年3月)	第122期中間期(当中間連結会計期間) (平成18年4月～ 平成18年9月)
売 上 高(百万円)	614,810	628,996	760,038	368,960
経 常 利 益(百万円)	16,157	21,907	30,925	14,127
中間(当期)純利益 または当期純損失(△)(百万円)	△3,093	12,619	18,710	9,203
1株当たりの中間(当期)純利益 または当期純損失(△)(円)	△13.93	56.46	83.23	41.14
総 資 産(百万円)	423,565	461,579	493,553	452,824
純 資 産(百万円)	153,128	163,930	194,789	200,630

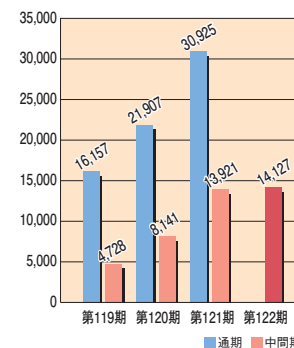
(注記) 1. 1株当たりの中間(当期)純利益または当期純損失の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)および「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

2. 当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

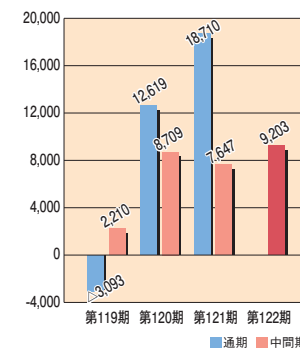
売上高  
(百万円)



経常利益  
(百万円)



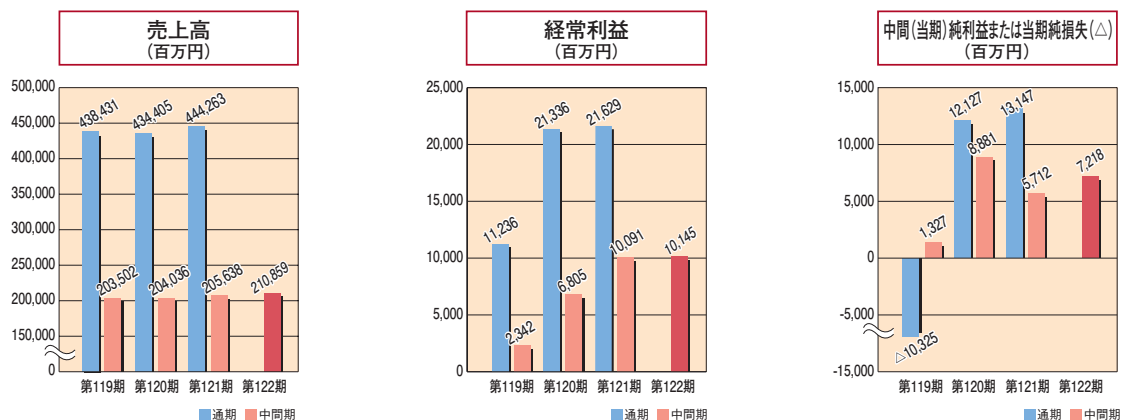
中間(当期)純利益または当期純損失(△)  
(百万円)



② 当社単体の財産および損益の状況の推移

項目	期別 第119期 (平成15年4月～ 平成16年3月)	第120期 (平成16年4月～ 平成17年3月)	第121期 (平成17年4月～ 平成18年3月)	第122期中間期(当中間期) (平成18年4月～ 平成18年9月)
売上高(百万円)	438,431	434,405	444,263	210,859
経常利益(百万円)	11,236	21,336	21,629	10,145
中間(当期)純利益 または当期純損失(△)(百万円)	△10,325	12,127	13,147	7,218
1株当たりの中間(当期)純利益 または当期純損失(△)(円)	△46.48	54.26	58.34	32.27
総資産(百万円)	318,526	305,875	353,057	322,695
純資産(百万円)	126,494	136,570	159,858	151,279

- (注記) 1. 1株当たりの中間(当期)純利益または当期純損失の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)および「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。
2. 当中間期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。



(3) 主要な事業内容

当企業集団は、百貨店業、クレジット・金融業、小売・専門店業およびその他事業の4事業を行っております。

(4) 従業員の状況

① 当社および子会社からなる企業集団の従業員の状況

	従業員数	前期末比較増減
百貨店業	7,464名	8名増
クレジット・金融業	290名	18名増
小売・専門店業	637名	227名減
その他事業	614名	15名増
合計	9,005名	186名減

(注記) 臨時雇用者、アルバイトは含んでおりません。

② 当社単体の従業員の状況

性別	従業員数	前期末比較増減
男性	1,629名	3名増
女性	2,148名	23名減
合計	3,777名	20名減

(注記) 臨時雇用者、アルバイトは含んでおりません。



## 2. 会社の状況に関する事項 (平成18年9月30日現在)

### (1) 株式の状況

#### ① 発行済株式の総数

	発行済株式の総数
当 中 間 期 末	224,607,903株
前 期 末 比 較 増 減	247,900株増

(注記) 1. うち自己株式数は、5,076,512株であります。  
2. 発行済株式の総数の増加は、当中間期中における新株引受権および新株予約権の行使によるものであります。

#### ② 株主数

	株 主 数
当 中 間 期 末	54,493名
前 期 末 比 較 増 減	11,447名増

#### ③ その他株式に関する重要な事項

当社は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため、「会社法」第165条第2項および定款第10条の定めにより、平成18年8月25日の当社取締役会決議に基づき、本年9月19日から9月22日の間、市場取引により、500万株（発行済株式総数に対する割合2.2%）の自己株式を総額9,492百万円にて取得いたしました。

### (2) 新株予約権に関する事項

<当中間連結会計期間中の新株予約権交付の状況>

当社は、ストック・オプションとして、「会社法」第238条および第240条に基づき、本年8月8日に、取締役7名に対し合計1,607個、執行役員17名に対し合計2,629個、従業員54名に対し合計2,160個（以上すべて新株予約権1個は当社普通株式100株に相当するが、株式分割または株式併合等により当社が必要と認める調整がありうる）を内訳として、総計6,396個の新株予約権の発行を行いました。

この新株予約権に関する主要な事項は以下のとおりです。

1. 発行時の新株予約権1個当たりの公正価額 金5万100円
2. 新株予約権を行使することができる期間  
平成20年8月9日から平成25年8月8日までとする。
3. 新株予約権の払込金額  
払込みを要しない。
4. 各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額 金18万2,900円  
(ただし、当社が株式分割または株式併合等を行う場合、当社が必要と認める調整がありうる。)
5. 会社が新株予約権を取得することができる事由および取得の条件 なし
6. その他の行使条件  
その他の行使条件は第121回定時株主総会の決議および取締役会の決議により決定される割当契約書による。

### (3) 会社役員に関する事項

取締役および監査役に関する事項

地 位	氏 名	担当または主な職業
代表取締役 会長執行役員	小 柴 和 正	
代表取締役 社長執行役員	武 藤 信 一	
代表取締役 副社長執行役員	橋 本 幹 雄	外商統括部担当
取 締 役 専務執行役員	二 橋 千 裕	営業本部長
取 締 役 常務執行役員	大 川 恵之輔	国内関係会社統括部・海外統括部担当兼 総務部担当
※1 取 締 役	渡 邊 正太郎	※3(株)りそなホールディングス取締役 ※3(株)りそな銀行取締役 (社)経済同友会終身幹事
※1 取 締 役	谷 野 剛	(株)三菱総合研究所代表取締役会長
常勤監査役	石津谷 悦 朗	
常勤監査役	二 瓶 郁 夫	
※2 監 査 役	川 浪 恵太郎	エム・ユー・トラスト総合管理(株)代表取締役社長
※2 監 査 役	五 味 康 昌	三菱UFJ証券(株)代表取締役会長

(注記) 1. ※1印は「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。  
2. ※2印は「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。  
3. ※3印は当該株式会社における「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。

### 3. その他企業集団の現況に関する重要な事項

特に記載すべき事項はありません。

(注記) 本中間報告書に記載する金額については、表示桁未満の端数がある場合、これを切り捨ててあります。また、比率については、表示桁未満の端数がある場合、これを四捨五入してあります。

## 中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	452,824 <sup>百万円</sup>	(負債の部)	252,194 <sup>百万円</sup>
流動資産	149,938	流動負債	182,791
現金及び預金	24,873	支払手形及び買掛金	63,009
受取手形及び売掛金	70,245	1年内償還予定社債	5,000
有価証券	1,259	短期借入金	32,609
たな卸資産	35,628	未払法人税等	2,270
繰延税金資産	4,283	ポイントカード引当金	1,307
その他	15,634	その他	78,593
貸倒引当金	△ 1,987	固定負債	69,402
固定資産	302,288	社債	30,000
有形固定資産	161,691	長期借入金	4,511
建物及び構築物	98,622	繰延税金負債	7,554
土地	51,257	退職給付引当金	24,290
建設仮勘定	927	役員退職慰労金引当金	663
その他	10,884	その他	2,383
無形固定資産	3,589	(純資産の部)	200,630
投資その他の資産	137,007	株主資本	176,635
投資有価証券	53,953	資本金	36,265
差入敷金保証金	64,014	資本剰余金	42,846
繰延税金資産	2,426	利益剰余金	107,114
その他	17,969	自己株式	△ 9,590
貸倒引当金	△ 1,355	評価・換算差額等	11,241
繰延資産	597	その他有価証券評価差額金	12,488
		繰延ヘッジ損益	86
		為替換算調整勘定	△ 1,333
		新株予約権	79
		少数株主持分	12,673
合 計	452,824	合 計	452,824

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

科 目	金 額	
	百万円	百万円
売上高		368,960
売上原価		262,104
売上総利益		106,855
販売費及び一般管理費		93,477
営業利益		13,377
営業外収益		
受取利息及び配当金	715	
持分法による投資利益	261	
その他の収益	2,903	3,880
営業外費用		
支払利息	544	
その他の費用	2,585	3,130
経常利益		14,127
特別利益		
貸倒引当金戻入益	897	
関係会社事業売却益	859	1,757
特別損失		
固定資産減損損失	30	30
税金等調整前中間純利益		15,854
法人税、住民税及び事業税	2,120	
法人税等調整額	3,556	5,677
少数株主利益		973
中間純利益		9,203

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	百万円 36,122	百万円 42,703	百万円 100,058	百万円 △ 91	百万円 178,792
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	142	142			285
剰余金の配当(注2)			△ 2,018		△ 2,018
役員賞与(注2)			△ 128		△ 128
中間純利益			9,203		9,203
自己株式の取得				△ 9,498	△ 9,498
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	142	142	7,056	△ 9,498	△ 2,156
平成18年9月30日残高	36,265	42,846	107,114	△ 9,590	176,635

	評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成18年3月31日残高	百万円 17,528	百万円 —	百万円 △ 1,531	百万円 15,996	百万円 —	百万円 11,899	百万円 206,688
中間連結会計期間中の変動額							
新株の発行							285
剰余金の配当(注2)							△ 2,018
役員賞与(注2)							△ 128
中間純利益							9,203
自己株式の取得							△ 9,498
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 5,039	86	197	△ 4,755	79	774	△ 3,901
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 5,039	86	197	△ 4,755	79	774	△ 6,057
平成18年9月30日残高	12,488	86	△ 1,333	11,241	79	12,673	200,630

- (注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,627
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,484
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,654
現金及び現金同等物に係る換算差額	105
現金及び現金同等物の増減額	△9,437
現金及び現金同等物の期首残高	36,342
現金及び現金同等物の中間期末残高	26,905

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結注記表

## 〔中間連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記〕

### 1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結子会社の数 30社
- (2) 主要な連結子会社の名称

(株)静岡伊勢丹、(株)新潟伊勢丹、(株)小倉伊勢丹、(株)岩田屋、イセタン オブ ジャパンLtd.、上海梅龍鎮伊勢丹百貨有限公司、天津伊勢丹有限公司、上海錦江伊勢丹有限公司、済南伊勢丹百貨有限公司、イセタン (シンガポール) Ltd.、イセタン (タイランド) Co.,Ltd.、イセタン オブ ジャパンSdn. Bhd.、(株)伊勢丹アイカード、(株)クイーンズ伊勢丹、(株)マミーナ、(株)センチュリートレーディングカンパニー

なお、前連結会計年度において連結子会社でありました(株)バーニーズジャパンおよびビーエーシーインベストメンツInc.は、(株)伊勢丹が株式譲渡を行ったことにより、当中間連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(株)キャリアデザインは(株)伊勢丹キャリアデザインに名称を変更しております。

- (3) 主要な非連結子会社の名称

(株)伊勢丹ソレイユ、(株)アイタス、(株)エーパークラブ、(株)九州コミュニケーションサービス、(株)愛生

- (4) 非連結子会社を連結の範囲から除いた理由

非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益（持分に見合う額）および利益剰余金（持分に見合う額）等は、いずれも中間連結計算書類に重要な影響を及ぼしていないためであります。

### 2. 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法を適用した関連会社の数 7社
- (2) 持分法を適用した関連会社の名称

(株)ジェイアール西日本伊勢丹、(株)浜屋百貨店、大立伊勢丹百貨股份有限公司、アイティーエム クローバーCo.,Ltd.、(株)エージーカード、(株)伊勢丹ダイニング、新宿地下駐車場(株)

- (3) 持分法非適用会社の名称および持分法を適用しない理由

持分法非適用会社（(株)伊勢丹ソレイユ他）はいずれも小規模であり、中間純損益（持分に見合う額）および利益剰余金（持分に見合う額）等は、中間連結計算書類に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性が乏しいため、持分法は適用しておりません。

### 3. 連結子会社の中間決算日に関する事項

連結子会社のうち、上海梅龍鎮伊勢丹百貨有限公司、天津伊勢丹有限公司、上海錦江伊勢丹有限公司、済南伊勢丹百貨有限公司、イセタン オブ ジャパンLtd.、イセタン (シンガポール) Ltd.、イセタン (タイランド) Co.,Ltd.、イセタン オブ ジャパンSdn.Bhd.、ミンツ88 Co.,Ltd.、イセタン (イタリア) S.r.l.およびレキシム (シンガポール) Pte.Ltd.の中間決算日は6月末日、(株)井筒屋ウイズカードの中間決算日は8月末日であります。なお、中間連結計算書類の作成にあたっては、各社の中間決算日現在の中間計算書類を使用しております。

また、連結子会社のうち(株)岩田屋、岩田屋友の会(株)は決算期を変更し、直近決算期は平成18年3月1日から平成18年9月30日までの7ヶ月間であり、中間連結計算書類の作成にあたっては、同決算日現在の計算書類を使用しております。

なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

### 4. 会計処理基準に関する事項

- (1) 重要な資産の評価基準および評価方法

有価証券	中間決算日の市場価格等に基づく時価法
その他有価証券（時価のあるもの）	（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定）
その他有価証券（時価のないもの）	主として移動平均法による原価法
デリバティブ	時価法
たな卸資産	
商品の品	主として売価還元法による原価法
その他	主として先入先出法による原価法

- (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産	
建物及び構築物	主として定額法
その他の有形固定資産	主として定率法
無形固定資産	定額法
ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法を採用しております。	

投資その他の資産「その他」（投資不動産）

建	定額法
その他	定率法

- (3) 重要な繰延資産の処理方法

創	5年で均等償却しております。
開	5年で均等償却しております。
業	
費	

- (4) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金  
当中間連結会計期間末に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（3～8年）による定額法により発生時から費用処理をしております。また、数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8～10年）による定額法により発生年度の翌連結会計年度から費用処理しております。

役員退職慰労引当金

取締役、監査役および執行役員の退任時の退職慰労金の支払に備えるため、会社規程に基づく当中間連結会計期間末必要支給額を計上しております。

ポイントカード引当金

当社連結子会社（株）小倉伊勢丹、(株)岩田屋および(株)クイーンズ伊勢丹で採用し、販売促進を目的とするポイントカード制度による将来のお買物券発行等の費用発生に備えるため、ポイント残高に対して、過去のお買物券発行実績率等に基づき、将来のお買物券発行見込額等を計上しております。

- (5) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、主として通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

- (6) 重要なヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については、主として通常のヘッジ取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段  
ヘッジ対象  
ヘッジ方針

ヘッジ対象  
ヘッジ方針

ヘッジ対象  
ヘッジ方針

ヘッジ対象  
ヘッジ方針

ヘッジ対象  
ヘッジ方針

ヘッジ対象  
ヘッジ方針

- (7) その他中間連結計算書類作成のための重要な事項

消費税等の会計処理  
消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 連結子会社の資産および負債の評価に関する事項

連結子会社の資産および負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

## 〔会計処理の変更〕

1. 役員賞与に関する会計基準

当中間連結会計期間より、「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号）を適用しております。なお、役員賞与は通常の業績を基礎として算定しており、中間連結会計期間において合理的に見積ることが困難なため、計上しておりません。

2. 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号）および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号）を適用しております。従来の「資本の部」の合計に相当する金額は187,790百万円であります。

3. ストック・オプション等に関する会計基準等

当中間連結会計期間より、「ストック・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号）および「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 最終改正平成18年5月31日 企業会計基準適用指針第11号）を適用しております。これにより営業利益、経常利益および税金等調整前中間純利益は、それぞれ79百万円減少しております。

4. 計上区分の変更

従来、提携百貨店からのシステム利用料収入は、システムの共同利用を前提とした経費負担分として、販売費及び一般管理費より控除して計上してまいりましたが、当中間連結会計期間より売上高として計上する方法に変更しました。これは、伊勢丹グループ10年ビジョンにおいて、システム統合を中心とした提携強化を戦略課題と定め、提携百貨店等から得るシステム利用料収入を営業活動の成果として位置づけたことに伴い、変更するものであります。この変更により売上高に与える影響は軽微であり、営業利益、経常利益および税金等調整前中間純利益に与える影響はございません。

【中間連結貸借対照表に関する注記】

- 有形固定資産から控除した減価償却累計額…………… 126,155百万円
- 保証債務（従業員の銀行借入金〔住宅ローン〕に対する保証等）…………… 1,390百万円

【中間連結株主資本等変動計算書に関する注記】

- 当中間連結会計期間の末日における発行済株式の総数 (単位：株)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式	224,360,003	247,900	—	224,607,903

(注) 増加は新株予約権および新株引受権の権利行使による新株の発行によるものであります。

- 自己株式の種類および株式数に関する事項 (単位：株)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式	73,584	5,002,928	—	5,076,512

(注) 増加の内訳は、次のとおりであります。

平成18年8月25日開催の取締役会決議に基づく市場取引による増加…………… 5,000,000株  
 単元未満株式の買取りによる増加…………… 2,928株

- 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	2,018,577	9.00	平成18年3月31日	平成18年6月30日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当金 (円)	基準日	効力発生日
平成18年11月9日 取締役会	普通株式	1,097,656	5.00	平成18年9月30日	平成18年12月5日

- 新株予約権等に関する事項

会社名	内訳	目的となる 株式の種類	目的となる株式の数 (株)			
			前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計 期間末
(株)伊勢丹	平成12年 新株引受権	普通株式	83,000	—	6,000	77,000
	平成13年 新株引受権	普通株式	633,000	—	47,200	585,800
	平成14年 新株予約権	普通株式	634,100	—	35,700	598,400
	平成15年 新株予約権	普通株式	405,500	—	94,600	310,900
	平成16年 新株予約権	普通株式	640,600	—	64,400	576,200
計			2,396,200	—	247,900	2,148,300

(注) 1. 減少は、新株引受権および新株予約権の行使によるものであります。  
 2. 新株予約権の権利行使期間の初日が到来していないものを除いております。

【1株当たり情報に関する注記】

- 1株当たりの純資産額…………… 855円81銭
- 1株当たりの中間純利益…………… 41円14銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。

## 中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	322,695百万円	(負債の部)	171,415百万円
流動資産	84,471	流動負債	114,048
現金及び預金	6,873	買掛金	37,312
受取手形	469	1年内償還予定社債	5,000
売掛金	30,558	短期借入金	38,045
たな卸資産	21,043	未払法人税等	894
繰延税金資産	1,873	その他	32,796
関係会社短期貸付金	14,420	固定負債	57,367
その他	10,972	社債	30,000
貸倒引当金	△ 1,740	繰延税金負債	5,484
固定資産	238,223	退職給付引当金	17,840
有形固定資産	110,973	役員退職慰労金引当金	572
建物及び構築物	66,482	債務保証損失引当金	1,503
土地	38,588	その他	1,966
建設仮勘定	824	(純資産の部)	151,279
その他	5,077	株主資本	139,500
無形固定資産	6,620	資本金	36,265
投資その他の資産	120,630	資本剰余金	42,846
投資有価証券	43,948	資本準備金	42,846
関係会社株式	14,991	利益剰余金	69,979
長期貸付金	37	利益準備金	5,057
投資不動産	23,024	その他利益剰余金	64,922
差入敷金保証金	29,066	圧縮積立金	8,448
その他	9,572	圧縮特別勘定積立金	1,363
貸倒引当金	△ 10	別途積立金	15,696
合計	322,695	繰越利益剰余金	39,413
		自己株式	△ 9,590
		評価・換算差額等	11,699
		その他有価証券評価差額金	11,611
		繰延ヘッジ損益	87
		新株予約権	79
合計	322,695	合計	322,695

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

科 目	金 額	
	百万円	百万円
売上高		210,859
売上原価		152,168
売上総利益		58,691
その他の営業収入		2,127
営業総利益		60,818
販売費及び一般管理費		51,895
営業利益		8,922
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,294	
受入家賃	1,949	
その他	1,411	4,655
営業外費用		
支払利息	510	
その他	2,922	3,433
経常利益		10,145
特別利益		
関係会社事業売却益	1,319	
関係会社貸倒引当金戻入益	15	1,334
特別損失		
関係会社貸倒引当金繰入額	720	720
税引前中間純利益		10,760
法人税、住民税及び事業税	480	
法人税等調整額	3,061	3,541
中間純利益		7,218

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計		
					圧縮積立金	圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高	百万円 36,122	百万円 42,703	百万円 42,703	百万円 5,057	百万円 2,909	百万円 3,223	百万円 15,696	百万円 38,015	百万円 64,902	百万円 △ 91	百万円 143,636
中間会計期間中の変動額											
新株の発行	142	142	142								285
圧縮積立金の積立(注2)					5,846			△ 5,846	—		—
圧縮積立金の取崩(注2)					△ 306			306	—		—
圧縮特別勘定積立金の積立(注2)						1,363		△ 1,363	—		—
圧縮特別勘定積立金の取崩(注2)						△ 3,223		3,223	—		—
剰余金の配当(注2)								△ 2,018	△ 2,018		△ 2,018
役員賞与(注2)								△ 123	△ 123		△ 123
中間純利益								7,218	7,218		7,218
自己株式の取得										△ 9,498	△ 9,498
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											
中間会計期間中の変動額合計	142	142	142	—	5,539	△ 1,860	—	1,397	5,077	△ 9,498	△ 4,135
平成18年9月30日残高	36,265	42,846	42,846	5,057	8,448	1,363	15,696	39,413	69,979	△ 9,590	139,500

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計			
平成18年3月31日残高	百万円 16,222	百万円 —	百万円 16,222	百万円 —	百万円 —	百万円 159,858
中間会計期間中の変動額						
新株の発行						285
圧縮積立金の積立(注2)						—
圧縮積立金の取崩(注2)						—
圧縮特別勘定積立金の積立(注2)						—
圧縮特別勘定積立金の取崩(注2)						—
剰余金の配当(注2)						△ 2,018
役員賞与(注2)						△ 123
中間純利益						7,218
自己株式の取得						△ 9,498
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△ 4,610	87	△ 4,522	79		△ 4,443
中間会計期間中の変動額合計	△ 4,610	87	△ 4,522	79		△ 8,578
平成18年9月30日残高	11,611	87	11,699	79		151,279

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

# 個別注記表

## [重要な会計方針に係る事項に関する注記]

### 1. 資産の評価基準および評価方法

有価証券  
子会社株式および関連会社株式  
その他有価証券（時価のあるもの）

移動平均法による原価法  
中間決算日の市場価格等に基づく時価法  
（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

その他有価証券（時価のないもの）  
デリバティブ  
たな卸資産

移動平均法による原価法  
時価法

商品  
貯蔵品

売価還元法による原価法  
先入先出法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産  
建物  
その他の有形固定資産  
無形固定資産  
ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法を採用しております。

定額法  
定率法  
定額法

投資不動産  
建物  
その他

定額法  
定率法

### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

当中間期末に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職慰労引当金

過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（3年）による定額法により発生時から費用処理をしております。

債務保証損失引当金

また、数理計算上の差異は、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により発生した期の翌期から費用処理をしております。

役員退職慰労引当金  
債務保証損失引当金

取締役、監査役および執行役員の退任時の退職慰労金の支払に備えるため、会社規程に基づく中間期末要支給額を計上しております。

債務保証の履行による損失に備えるため、合理的な見積額を計上しております。

### 4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、主として通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 5. ヘッジ会計の方法

#### ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については振当処理を採用しております。

#### ヘッジ手段とヘッジ対象

##### ヘッジ手段

為替予約取引、為替変動・金利変動リスクを回避するためのスワップ取引およびオプション取引

##### ヘッジ対象

外貨建営業債務および社債の支払金利

#### ヘッジ方針

当社のリスク管理方針に基づき、為替変動リスクおよび金利変動リスクをヘッジすることとしております。

#### ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ手段およびヘッジ対象について、毎決算期末（中間期末を含む）に個別取引毎のヘッジ効果を検証し、ヘッジ対象の資産または負債とヘッジ手段について元本、利率、期間等の重要な条件が同一の場合には、本検証を省略することとしております。

### 6. その他中間計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## [会計処理の変更]

### 1. 役員賞与に関する会計基準

当中間会計期間より、「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号）を適用しております。なお、役員賞与は通期の業績を基礎として算定しており、当中間会計期間において合理的に見積もることが困難なため、計上しておりません。

### 2. 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

当中間会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号）および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号）を適用しております。

従来の「資本の部」の合計に相当する金額は151,112百万円であります。

### 3. ストック・オプション等に関する会計基準等

当中間会計期間より、「ストック・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号）および「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 最終改正平成18年5月31日 企業会計基準適用指針第11号）を適用しております。

これにより営業利益、経常利益および税引前中間純利益は、それぞれ79百万円減少しております。

### 4. 計上区分の変更

従来、提携百貨店等からのシステム利用料収入は、システムの共同利用を前提とした経費負担分として、販売費及び一般管理費より控除して計上してまいりましたが、当中間会計期間よりその他の営業収入として計上する方法に変更しました。これは、伊勢丹グループ10年ビジョンにおいて、システム統合を中心とした提携強化を戦略課題と定め、提携百貨店等から得るシステム利用料収入を営業活動の成果として位置づけたことに伴い、変更するものであります。

この変更により、その他の営業収入は1,037百万円増加しておりますが、営業利益、経常利益および税引前中間純利益に与える影響はございません。

### 〔中間貸借対照表に関する注記〕

1. 有形固定資産から控除した減価償却累計額	100,731百万円
投資不動産から控除した減価償却累計額	4,504百万円
2. 保証債務（関係会社の金融機関からの借入金に対する債務保証等）	22,713百万円
上記金額のうち1,503百万円については、債務保証損失引当金を計上しております。	
なお、上記のほか、関係会社の借入れ等に対する念書1,351百万円があります。	
3. 関係会社に対する短期金銭債権	39,762百万円
関係会社に対する長期金銭債権	1百万円
関係会社に対する短期金銭債務	38,301百万円
関係会社に対する長期金銭債務	120百万円

### 〔中間損益計算書に関する注記〕

1. 関係会社との取引高	
売上高	101百万円
その他の営業収入	1,692百万円
仕入高	6,144百万円
営業取引以外の取引高	17,415百万円
2. 特別利益に計上しました「関係会社事業売却益」は、(株)バーニーズジャパンを譲渡したことに伴う関係会社株式売却益641百万円、固定資産等売却益677百万円であります。	
3. 特別損失に計上しました「関係会社貸倒引当金繰入額」は、債務超過子会社に係る貸倒引当金繰入額961百万円と、当該子会社に係る債務保証損失引当金戻入益241百万円とを相殺したものであります。	

### 〔中間株主資本等変動計算書に関する注記〕

当中間期末における自己株式の数 (単位：株)

株式の種類	前期末	増加	減少	当中間期末
普通株式	73,584	5,002,928	-	5,076,512

(注) 増加の内訳は、次のとおりであります。

平成18年8月25日開催の取締役会決議に基づく市場取引による増加	5,000,000株
単元未満株式の買取りによる増加	2,928株

### 〔1株当たり情報に関する注記〕

1. 1株当たりの純資産額	688円74銭
2. 1株当たりの中間純利益	32円27銭

### 〔重要な後発事象に関する注記〕

該当事項はありません。

## (株)伊勢丹およびグループ百貨店の店舗のご案内

### 〈国内の店舗〉

(株)伊勢丹					
本店	〒160-0022 東京都新宿区新宿三丁目14番1号	03-3352-1111	府中店	〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目41番2号	042-334-1111
立川店	〒190-0012 東京都立川市曙町二丁目5番1号	042-525-1111	(株)静岡伊勢丹	〒420-0031 静岡県静岡市葵区呉服町一丁目7番地	054-251-2211
吉祥寺店	〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目11番5号	0422-21-1111	(株)新潟伊勢丹	〒950-0909 新潟県新潟市八千代一丁目6番1号	025-242-1111
松戸店	〒271-0092 千葉県松戸市松戸1307番地の1	047-364-1111	(株)小倉伊勢丹	〒802-8508 福岡県北九州市小倉北区京町三丁目1番1号	093-514-1111
浦和店	〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂一丁目15番1号	048-834-1111	(株)岩田屋	〒810-8680 福岡県福岡市中央区天神二丁目5番35号	092-721-1111
相模原店	〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野四丁目4番3号	042-740-1111	(株)ジェイアール西日本伊勢丹	〒600-8555 京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町	075-352-1111



本店



立川店



吉祥寺店



松戸店



浦和店



相模原店



府中店



(株)静岡伊勢丹



(株)新潟伊勢丹



(株)小倉伊勢丹



(株)岩田屋



(株)ジェイアール西日本伊勢丹

### 〈海外の店舗〉

●シンガポール	●マレーシア	●タイ	●中国
●シンガポール伊勢丹・スコッツ店	●クアラルンプール伊勢丹・LOT 10店	●バンコク伊勢丹	●上海華亭伊勢丹
●シンガポール伊勢丹・オーチャード店	●クアラルンプール伊勢丹・KLCC店		●上海梅龍鎮伊勢丹
●シンガポール伊勢丹・カトン店		●台湾	●天津伊勢丹
●シンガポール伊勢丹・タンビネス店		●高雄大立伊勢丹	●済南伊勢丹



## 株主メモ

### 事業年度 配金のお支払い

毎年4月1日より翌年3月31日まで

#### 期末配当金

3月末日の最終株主名簿および実質株主名簿に記載もしくは記録の株主または登録株式質権者に定時株主総会の決議をへてお支払いいたします。

#### 中間配当金

9月末日の最終株主名簿および実質株主名簿に記載もしくは記録の株主または登録株式質権者に取締役会の決議をへてお支払いいたします。

### 定時株主総会 公告掲載新聞

6月下旬

### 上場証券取引所 単元株式数

東京都において発行する日本経済新聞

### 株主名簿管理人 同事務取扱場所

株式会社東京証券取引所

### (郵便物ご送付先) 電話お問い合わせ先

100株  
〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)

### 同取次所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

◎株式の名義書換、株券の併合、単元未満株式の買取り等のご請求、住所変更、改印、改姓名等のお届け出、配当金の振込先等受領方法のご指定、取扱期間経過後の配当金のお受け取り、その他各種お問い合わせは、上記株主名簿管理人および同取次所でお取り扱いいたします。

◎住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取りのご請求に必要な各用紙および株式の相続手続き依頼書に関するご送付のご連絡については、上記株主名簿管理人はフリーダイヤル0120-864-490で24時間お承りいたしております。

◎配当金のお受け取りに関しましては、郵便貯金口座への振込によるお受け取りもできます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人の上記フリーダイヤルに指定書用紙をご請求ください。

◎単元未満株式の買取りのご請求につきましては、当社「株式取扱規程」所定の手数料をご負担いただきます。なお、株券保管振替制度により株券を証券会社に預託されている場合、単元未満株式の買取り等のご請求および諸手続きにつきましては、お取引の証券会社にお申し出ください。

## 株主ご優待制度のご案内

### (1) 株主お買物優待券

#### (1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

100株以上500株未満の株主 …………… 3枚  
500株以上1,000株未満の株主 …………… 6枚  
1,000株以上2,000株未満の株主…………… 12枚  
2,000株以上3,000株未満の株主…………… 15枚  
3,000株以上4,000株未満の株主…………… 18枚  
4,000株以上5,000株未満の株主…………… 24枚  
5,000株以上10,000株未満の株主 …………… 30枚  
10,000株以上の株主 …………… 60枚



#### (2) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

#### (3) ご優待内容

##### 取扱店

本店、立川店、吉祥寺店、松戸店、浦和店、相模原店、府中店、アイ・プラザ東浦和、静岡伊勢丹、新潟伊勢丹、小倉伊勢丹、ジェイアール京都伊勢丹

##### お買物方法

- ・現金による合計3,150円（消費税を含む）以上のお買物（割引除外品目を除く）に適用いたします。
- ・現金には、当社の商品券および全国百貨店共通商品券を含みます。また、伊勢丹アイカード、イセタンクローバーサークルお買物券、その他の優待制度とあわせてご使用いただくことはできません。
- ・1回のお買物につき優待券1枚のご使用となります。
- ・インターネットショッピングおよび代金引換配送にはお使いいただけません。

##### 割引額

割引対象品合計金額（消費税を除く）の10%（割引額の10円未満は切り捨て）です。

##### 割引除外品目

商品券、全国百貨店共通商品券、ワイシャツ仕立券、ギフト券類（ビール券・図書カード他）、煙草、地金、地金型金貨、プラチナ貨、地金相場連動商品、ゴルフ会員権、書籍、配送料、修理・加工料、レンタル介護用品、花キュービッド、食堂・喫茶、理・美容室、エステティックサロン、歯科室、ティースアート、写真室、クリーニング、貸衣裳、屋上諸施設、チケット販売、旅行代金、駐車料金、福袋、その他特に指定したもの

\*「その他特に指定したもの」に該当するブランドとして、ルイ・ヴィトン、ブルガリ、カルティエ、ティファニー、フォクシー、エルメス、シャネル（宝飾と一部ジュエリー時計）、パテック フィリップ等がございますのでご注意ください。なお、「その他特に指定したもの」に該当する商品は、予告なく変更させていただく場合もございますので、詳しくは店頭にて係員にお尋ねください。

## 〔2〕株主ご優待クーポン券

### (1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

100株以上1,000株未満の株主 ..... 1冊  
1,000株以上の株主 ..... 2冊

### (2) 1冊に含まれるクーポン券の枚数と内容

●株主ご優待クーポン券 ..... 10枚  
●駐車場時間延長クーポン券 ..... 6枚



### (3) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

### (4) ご優待内容

＜株主ご優待クーポン券＞

- ・イートパラダイス、理容室、美容室、エステティックサロン、写真室、貸衣裳、洗車コーナーにおける現金による合計3,150円（消費税を含む）以上のご利用（割引除外品目を除く）に適用いたします。
- ・割引額は、割引対象品合計金額（消費税を除く）の10%（割引額の10円未満は切り捨て）です。
- ・現金には、当社の商品券および全国百貨店共通商品券を含みます。また、伊勢丹アイカード、イセタンクローバーサークルお買物券、株主お食事ご利用券、その他の優待制度とあわせてご使用いただくことはできません。
- ・1回のご利用につきクーポン券1枚のご使用となります。

＜駐車場時間延長クーポン券＞

- ・各店にてお買物による駐車場の無料サービスを受けられるお客さまに限り、無料駐車時間を1時間延長いたします。

### (5) その他

クーポン券をご利用いただける取扱店舗につきましては34ページ以降をご覧ください。また、ご利用の際は必ず「株主ご優待クーポン券」の表紙裏面に記載の「ご利用上のご案内」をお読みください。

## 〔3〕株主お食事ご利用券

### (1) 発行基準

3月末日および9月末日現在1,000株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

1,000株以上の株主 ..... 1枚



### (2) 郵送時期と有効期間

対象株主の確定日	郵送時期	有効期間
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年7月1日から12月末日まで
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年1月2日から6月末日まで

※上記各有効期間を過ぎますとご利用いただけませんのでご注意ください。

### (3) ご優待内容

- ・当社の本支店・新潟伊勢丹のイートパラダイス、静岡伊勢丹のレストランシティおよび小倉伊勢丹の喫茶（Im専門店街は除く）におけるご飲食代金に充当いたします。
- ・1回のご飲食につき1枚のご利用とさせていただきます。またご飲食代金の3,000円（消費税を含む）を超える部分のご入金は、現金のみとさせていただきます。現金には当社の商品券、全国百貨店共通商品券を含みます。また、伊勢丹アイカード、イセタンクローバーサークルお買物券とあわせてご利用いただくことはできません。
- ・ご飲食代金が3,000円（消費税を含む）未満の場合にも、ご利用いただけますが、お釣銭はお出しいたしません。
- ・「株主お食事ご利用券」は、株主ご優待クーポン券とあわせてご利用いただくことはできません。また、現金とのお引き換えはいたしません。

### (4) その他

「株主お食事ご利用券」の取扱店舗につきましては34ページ以降をご覧ください。また、ご利用の際は必ず「株主お食事ご利用券」裏面の記載をお読みください。

#### [4] クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券

##### (1) 発行基準

3月末日および9月末日現在100株以上ご所有の株主各位に発行いたします。

100株以上 ..... 20枚



##### (2) 郵送時期と有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	同年12月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年7月末日

##### (3) ご優待内容 取扱店

ご利用いただける店舗につきましては、「クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券」の裏表紙に記載いたしておりますのでお読みください。

##### お買物方法

- 現金による合計3,000円（消費税を含む）以上のお買物（割引除外品目を除く）について、1ヶ所のレジでのお支払いに際し、優待券1枚のご使用となります。
- 現金には、ポイント券および株式会社伊勢丹発行の商品券を含みます（全国百貨店共通商品券につきましては、クイーンズ伊勢丹ではご使用になれません）。また、各種の優待制度（早朝10%割引セール、ポイントサービスデー等）とあわせてご使用いただくことはできません。
- 1回のお買物につき、「クイーンズ伊勢丹 株主お買物優待券」1枚を、ミシン目より切り離してご使用ください。

##### 割引額

割引対象品合計金額（消費税を含む）の10%（割引額の1円未満は切り捨て）です。

##### 割引除外品目

酒類、煙草、ギフト券類（ビール券他）、ギフト商品、アクアクララ、100円プラザの商品、テナントの商品、食堂・喫茶、クリーニング、駐車料金、配送料、その他特に指定させていただく場合もございますので、詳しくは店頭にて係員にお尋ねください。

#### ■株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券の取扱店舗（平成18年9月30日現在）

※ジェイアール京都伊勢丹では株主お食事ご利用券は、ご利用いただけません。また、I'm専門店街（小倉伊勢丹）では、株主ご優待クーポン券および株主お食事ご利用券は、ご利用いただけませんので、あらかじめご了承ください。

##### ●イトパラダイス

和・洋・中の個性豊かなお店が勢揃い。各店自慢のこだわりメニューで美味なる時間をお過ごしください。お祝事など特別な日のご会食、ご宴会にもご利用ください。

##### 本 店…本館7階 イトパラダイス

和食	
●鮓 魯山	●季節料理 新宿星岡茶寮
●とんかつ さき亭	●京懐石 正月屋 吉兆
●天ぷら 銀座天一	●うなぎ つきじ宮川本屋
●日本そば おらがそば信州	●板前割烹 分とく山
洋食	
●マクロビオティック料理 チャヤ	●南欧料理 マーケットレストランAGIO
●ステーキと洋食 西櫻亭	
中国料理	
●中国料理 北京かおや	●中国名菜 銀座アスター
カジュアルレストラン	
●イセタンダイニング	
カフェ	
●喫茶 カフェ ノーブル	

##### …各階 喫茶室

- BPQCカフェ（本館地下2階）
- アフタヌーンティー・ティールーム（本館2階）
- サロン・ド・クローバー（本館3階）
- キハチカフェ（本館4階）
- ロイヤルコペンハーゲンティーラウンジ（本館5階）
- サロン・ド・テ シノワ（メンズ館8階）
- ロード・オーガニックカフェ ハーフスイツ
- カフェ コムサ（パークシティ5・2階）（パークシティ1・1階）

##### …本館 パーキングビル

- イタリア料理 トラットリア・ターボロ・ディ・フィオーリ（1階）

##### …パークシティイセタン2

- 和食
- 天ぷら 銀座天一-新宿別館（1階）

- 中国料理
- 中国料理 維新號（2階）

##### …パークシティ3

- 洋食
- イタリアレストラン 伊太利亜市場「B・A・R」（2階）

##### 立川店…8階 イトパラダイス

和食	
●鮓 魯山	●京懐石 味吉兆
●とんかつ さき亭	●日本そば 総本家麻布十番 更科堀井
●天ぷら 銀座天一	●風流日本料理 歌行燈

洋食	
●キハチイタリアン	●cafe洋食Bar 西櫻亭
●京の洋食工房 モレット	

中国料理	
●中国料理 銀座アスター「遊彩」	
カジュアルレストラン	
●イセタンダイニング	

##### …各階 喫茶室

- スターバックス コーヒー（1階）
- アフタヌーンティー・ティールーム（3階）
- ティールーム ラ・キャバン（4階）

##### 吉祥寺店…本館8階 イトパラダイス

和食	
●寿司 築地寿司清	●とんかつ 和幸
●うどん・そば 歌行燈	

洋食	
●ピッツァ サルヴァトーレ・クオモ	
●イタリアンカフェ ターボラカルダ・パウル	

中国料理	
●中国料理 南国酒家with natural	
カジュアルレストラン	
●イセタンダイニング	

##### …各階 喫茶室

- カフェ・テラジア（本館3階）
- カフェ・ドミニック（本館6階）
- カフェ コムサ（新館2階）

##### …新館 地階1階

和食	
●江戸前寿司処 島長鮓	

##### 松戸店…本館11階 イトパラダイス

和食	
●寿司 築地寿司清	●うどん・そば 歌行燈
●日本料理 つきじ植むら	●とんかつ 和幸

中国料理	
●中国料理 銀座アスター	
洋食	
●イタリア料理 トラットリア・ターボロ・ディ・フィオーリ	
カフェ	
●アイズ カフェ	

##### …各階 喫茶室

- カフェ コルティエレ（本館4階）
- カフェ キャピタル（本館6階）
- カフェ ノーブル（新館2階）

##### 浦和店…7階 イトパラダイス

和食	
●寿司 築地寿司清	●日本料理 つきじ植むら
●とんかつ さき亭	●てんぷら 新宿つな八
●釜炊きごはんとうの味 いっさい	●そば処 蕎旬

洋食
●イタリア料理 イルビノ・ロレヴィータ ●パスタ&カフェ チャオ
中国料理
●中国料理 南国酒家
カジュアルレストラン
●イセタンダイニング ●ドルチェ・アラ・ドルチェカフェ

### …各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (3階)
- サロン・ド・テ シェ松尾 (4階)
- サロンドテクロバー (5階)

### 浦和アイプラス1…1階

洋食
●マーケットレストラン AGIO

### 相模原店…本館6階・7階 イートパラダイス

和食
●脂 清泉 ●うなぎ つきじ宮川本屋 ●とんかつ 和幸 ●うどん・そば 歌行燈 ●天ぷら 天菟代 ●稲庭うどん 久徳 ●お好み焼き ぼてぢゅう
洋食
●イタリアンレストラン キハチ ●洋食レストラン 西櫻亭 ●カフェ&ピザパスタ トウ・ザ・ハーブズ ●レストラン&カフェ 新宿中村屋 オリーブハウス
中国料理
●中国料理 南国酒家

### …各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (本館1階)
- フラッグスカフェ (本館2階)
- 銀座若松 (本館5階)
- カフェノブ (A館1階)
- FOBコープカフェ (A館3階)

### 府中店…9階 イートパラダイス

和食
●寿司 築地寿司清 ●そば膳処 越後長岡小嶋屋 ●串揚げ 串の坊 ●日本料理 歌行燈
洋食
●マーケットレストラン AGIO
中国料理
●中国料理 桃源酒家
カジュアルレストラン
●イセタンダイニング

### …9階 グルメダイニング

和食
●海鮮丼・寿司 源兵衛 ●うなぎ つきじ宮川本屋 ●とんかつ 和幸 ●日本そば おらがそば信州
洋食
●洋食 フォークグリル
中国料理
●中国料理 北京烤鴨

和食
●たまご料理 モレット ●イタリア料理 アンティカフェ ●洋食 西櫻亭
中国料理
●中国料理 點心茶室
カフェ
●オープンカフェ 神戸カプチャーノ倶楽部 ●ベーカリーカフェ カフェ・ベレー

### …7階～10階 オープンビューレストラン

和食
●加賀屋 (8階) ●炭火串焼 こけっこ (10階) ●柿安 三尺三寸箸 (10階)

…喫茶室
●ウィタードティールーム (6階)
静岡伊勢丹…8階 レストランシティ
和食
●寿司 築地寿司清 ●活そば処 いわきゅう ●とんかつ 和幸
洋食
●イタリア料理 トラットリアカプリ
中国料理
●中国料理 銀座王府井
カフェ
●ワッフル+パスタ カフェ プラス

### …各階 喫茶室

- アフタヌーンティー・ティールーム (2階)
- ナチュラルティー&ダイニングカフェチャカ (4階)

### 新潟伊勢丹…7階 イートパラダイス

和食
●寿司 築地寿司清 ●和食ぐるめ 庄屋 ●越後そば処 長岡小嶋屋 ●とんかつ 和幸 ●京風らーめん・甘味 茶や さが野
洋食
●イタリア料理&ワインカフェ ス・ミズーラ
中国料理
●中国料理 原宿 南国酒家
カジュアルレストラン
●イセタンダイニング

### …各階 喫茶室

- ルーテシア グランジュテ (2階)
- ウィタードティールーム (3階)
- クリームティーズ (5階)

和食
●せいの料理 葵茶屋 ●とんかつ 和幸 ●京料理 京都和久傳 ●うどん・そば 美々卯 ●てんぷら 天一 ●とうふ料理 京豆富不二乃 ●寿司 築地寿司清 ●すき焼き・しゃぶしゃぶ・オイル焼き モリタ屋 ●ゆば&京旬菜 松山閣
洋食
●たまご料理 モレット ●イタリア料理 アンティカフェ ●洋食 西櫻亭
中国料理
●中国料理 點心茶室
カフェ
●オープンカフェ 神戸カプチャーノ倶楽部 ●ベーカリーカフェ カフェ・ベレー

和食
●海老の料理 葵茶屋 ●とんかつ 和幸 ●京料理 京都和久傳 ●うどん・そば 美々卯 ●てんぷら 天一 ●とうふ料理 京豆富不二乃 ●寿司 築地寿司清 ●すき焼き・しゃぶしゃぶ・オイル焼き モリタ屋 ●ゆば&京旬菜 松山閣
洋食
●たまご料理 モレット ●イタリア料理 アンティカフェ ●洋食 西櫻亭
中国料理
●中国料理 點心茶室
カフェ
●オープンカフェ 神戸カプチャーノ倶楽部 ●ベーカリーカフェ カフェ・ベレー

### ジェイアール京都伊勢丹…11階イートパラダイス

和食
●せいの料理 葵茶屋 ●とんかつ 和幸 ●京料理 京都和久傳 ●うどん・そば 美々卯 ●てんぷら 天一 ●とうふ料理 京豆富不二乃 ●寿司 築地寿司清 ●すき焼き・しゃぶしゃぶ・オイル焼き モリタ屋 ●ゆば&京旬菜 松山閣
洋食
●たまご料理 モレット ●イタリア料理 アンティカフェ ●洋食 西櫻亭
中国料理
●中国料理 點心茶室
カフェ
●オープンカフェ 神戸カプチャーノ倶楽部 ●ベーカリーカフェ カフェ・ベレー

和食
●加賀屋 (8階) ●炭火串焼 こけっこ (10階) ●柿安 三尺三寸箸 (10階)

和食
●加賀屋 (8階) ●炭火串焼 こけっこ (10階) ●柿安 三尺三寸箸 (10階)

和食
●加賀屋 (8階) ●炭火串焼 こけっこ (10階) ●柿安 三尺三寸箸 (10階)

洋食
●ワンサカンサ (7階) ●市場小路 (9階) ●ザキッチン サルヴァトーレ・クオモ (10階)

### …各階 喫茶室

- カントリーハウス英國屋 (3階)
- フラッグスカフェ (4階)
- ブラウニースクラブ (5階)
- 茶寮都路里 (6階)
- マールブランシュ (6階)

### 小倉伊勢丹…各階 喫茶室

- キハチカフェ (1階)
- カフェ ロゼ (3階)
- マリオン カフェ (6階)
- ボダム&カフェ (6階)

### ●理容室

皆様のお好みに応じたあらゆるスタイルに対応いたします。  
本 店…パークシティ3・地階 理容室

### ●美容室

美的センスあふれるスタッフが新たな美しさへのお手伝いをいたします。  
和装着付けなど慶事列席のお支度にもご利用ください (一部店舗を除きます)。  
本 店…パークシティセタン1・1階 ビューティーパークサロンシセイド  
パークシティ3・3階 美容室ラカリテ  
パークシティセタン4・2階 スタジオV

立川店…8階 資生堂ビューティーサロ  
吉祥寺店…新館4階 ヌッソエフ 松戸店…本館9階 美容室ラカリテ  
相模原店…A館6階 TAYA美容室 府中店…9階 美容室「TAYA」  
アイ・プラザ東浦和…2階 TAYA美容室  
静岡伊勢丹…コリドー4・2階 萩原美容室  
小倉伊勢丹…4階 ヘアサロン ズッソ・キッズ  
ジェイアール京都伊勢丹…7階 ズッソ キッズ ヘア、9階 美容室「TAYA」

立川店…8階 資生堂ビューティーサロ  
吉祥寺店…新館4階 ヌッソエフ 松戸店…本館9階 美容室ラカリテ  
相模原店…A館6階 TAYA美容室 府中店…9階 美容室「TAYA」  
アイ・プラザ東浦和…2階 TAYA美容室  
静岡伊勢丹…コリドー4・2階 萩原美容室  
小倉伊勢丹…4階 ヘアサロン ズッソ・キッズ  
ジェイアール京都伊勢丹…7階 ズッソ キッズ ヘア、9階 美容室「TAYA」

### ●エステティックサロン

ご自分の大切な時間としてリラックスをもとめる皆様のお手伝いをいたします。  
本 店…パークシティセタン1・1階 スパデクレオール  
パークシティ3・地階 アンスティテュクラランス  
イセタンビューティーパーク2・1階 クレ・ド・ポー ボーテ サロン  
イセタンビューティーパーク2・1階 ランスティテュドゥゲラン  
ジェイアール京都伊勢丹…9階 クレ・ド・ポー ボーテ サロン

本 店…パークシティセタン1・1階 スパデクレオール  
パークシティ3・地階 アンスティテュクラランス  
イセタンビューティーパーク2・1階 クレ・ド・ポー ボーテ サロン  
イセタンビューティーパーク2・1階 ランスティテュドゥゲラン  
ジェイアール京都伊勢丹…9階 クレ・ド・ポー ボーテ サロン

### ●写真室

お宮参り、七五三、入学、成人、ウエディング等人生の記念の日を美しく飾る写真を心をこめて撮影させていただきます。  
本 店…パークシティセタン2・2階、パークシティ3・3階  
立川店…8階 吉祥寺店…新館5階 松戸店…本館9階  
浦和店…6階 相模原店…A館6階 府中店…9階  
ジェイアール京都伊勢丹…9階

お宮参り、七五三、成人式、卒業式等折々の祝喜をはじめ、結婚式の新郎、新婦、列席者の衣裳を、経験豊かなスタッフがお選びいたします。  
本 店…パークシティ3・2階

### ●貸衣装

お宮参り、七五三、成人式、卒業式等折々の祝喜をはじめ、結婚式の新郎、新婦、列席者の衣裳を、経験豊かなスタッフがお選びいたします。  
本 店…パークシティ3・2階

立川店…8階 松戸店…本館9階 浦和店…6階  
相模原店…本館5階 府中店…9階  
新潟伊勢丹…5階 ジェイアール京都伊勢丹…10階

### ●洗車コーナー

卓越した技術を持つスタッフが手洗いにて愛車を美しく仕上げます。

本 店…本館パーキング・地下5階洗車場  
パークシティセタン1・4A階洗車場

### ●駐車場

駐車場のクーポン券については、下記の駐車場にてご利用いただけます。記載されている駐車場以外ではご利用いただけませんので、ご了承ください。

本 店…伊勢丹パーキング、パークシティセタン1  
立川店…伊勢丹地下駐車場、パークアベニュー駐車場  
(立川店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

吉祥寺店…F&F駐車場、吉祥寺パーキングプラザ、いなりやビル駐車場  
(吉祥寺店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、駐車場サービス券と交換いたしますので、本館1階案内所にお申し出ください。)

松戸店…伊勢丹第1パーキング、伊勢丹第2パーキング  
浦和店…コルソ・伊勢丹パーキング、浦和パーキングセンター、NPC浦和駅前パーキング

相模原店…伊勢丹本館地下駐車場  
(相模原店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、本館2階インフォメーションカウンターにお申し出ください。)

府中店…市営地下(府中駅南口市営)駐車場、大國魂神社駐車場、府中宮西駐車場  
(府中店にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

静岡伊勢丹…タケダパーキング、YS静岡呉服町パーキング、佐乃春パーキング、TKNパーキング  
(静岡伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、駐車場にて精算時にクーポン券をご提示、お申し出ください。)

新潟伊勢丹…万代シティ第1駐車場、万代シティ第2駐車場  
(新潟伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、本館1階または2階インフォメーションカウンターにお申し出ください。)

小倉伊勢丹…小倉伊勢丹・I'm専門店街駐車場  
(小倉伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、店頭にてお申し出ください。)

ジェイアール京都伊勢丹…京都駅ビル駐車場  
(ジェイアール京都伊勢丹にて駐車場クーポン券をご使用になる場合は、駐車場サービス券と交換いたしますので、各階駐車場サービス承りカウンターにてお申し出ください。)



株式会社 伊勢丹

東京都新宿区新宿三丁目14番1号 (〒160-0022)

電話 (03) 3352-1111 (大代表)

ホームページ <http://www.isetan.co.jp>